

共同礼拝

2022年10月16日(日) 午前10時30分
午後3時

司式 牧師 高橋和人

前 奏

招 詞 詩 編 67編2, 3節

讃 詠 546

主の祈り

聖 書

詩 編 33編20～22節 (旧864)
コリントの信徒への手紙一15章20～28節
(新321)

祈 禱

使徒信条

讃 美 歌 11 (1)

説 教 「復活の恵みにあずかる」

牧師 姜 俔米

祈 禱

讃 美 歌 224 (1)

献 金

頌 栄 539

祝 禱

後 奏

10月の祈り

様々な時代の困難を超えて教会が生かされ、その歩みが支えられてきたことを感謝し、新たな歩みに主の導きを祈り、希望をもって進むことができるように。

コロナ禍が収まり信仰生活が回復されるように。
教会学校、幼稚園の働きが力づけられるように。
高齢の兄弟姉妹の信仰の歩みが支えられるように。

すべての戦争と紛争が止み暴力と略奪が止み、平和が与えられるように。

今日の祈り

揺れ動く世界と時代の中で、主にある確かさに生きることができるように。

教会学校の歩みが祝福され力づけられるように。
体調を崩している兄弟姉妹を覚えて。

「復活の恵みにあずかる」 姜俔米

コリントの信徒への手紙一 15:20～28

キリストの復活と私たちの復活は、密接に結び付いています。キリストの復活と私たちの復活の関係を言い表しているのが、20節の「初穂」という言葉です。初穂というのは、その年の収穫の最初の実りです。

最初の実りは、これから与えられる豊かな収穫を約束し、予告するものです。主イエス・キリストが、眠りについた人たち、死んだ者たちの初穂として復活して下さったことによって、その後続く私たちにも、復活の恵みが約束され、保証されているのです。

キリストが死者たちの初穂として復活して下さったことによって、私たちの復活が、神様の祝福を受けるのです。そのように、キリストが私たちの先頭に立って復活して下さり、私たちはこのキリストに続いて復活の恵みにあずかっていくのだということをこの初穂という言葉は語っているのです。

最初の人間アダムの罪によって、人間は死に支配されるようになりました。アダムの罪は、神様によって命を与えられ、神様の下で、神様に従って生きていた人間が、そのことを束縛と思うようになり、神様から自由になって、自分が主人になって生きようとしたということです。

このアダムの罪が、人間の罪の根本であって、私たちは皆それを受け継いでいるのです。罪の初穂となったアダムは、罪によってもたらされる死の恐れと苦しみの初穂ともなったのです。

神様が遣わして下さった独り子イエス・キリストが、私たちの罪を全て背負って十字架にかかって死んで下さったことによって、私たちの罪は赦され、死の恐れと苦しみは取り除かれたのです。

そして神様は、主イエスを死の支配から解放して復活させて下さったことによって、私たちにも、神様が与えて下さる新しい命に生きる希望を与えて下さったのです。

主イエス・キリストの復活はこのように、私たちが死の恐れと苦しみから解放して下さり、新しい命に生かされていく恵みの初穂となっているのです。